

# 道内の感染状況等について

【令和5年2月15日】

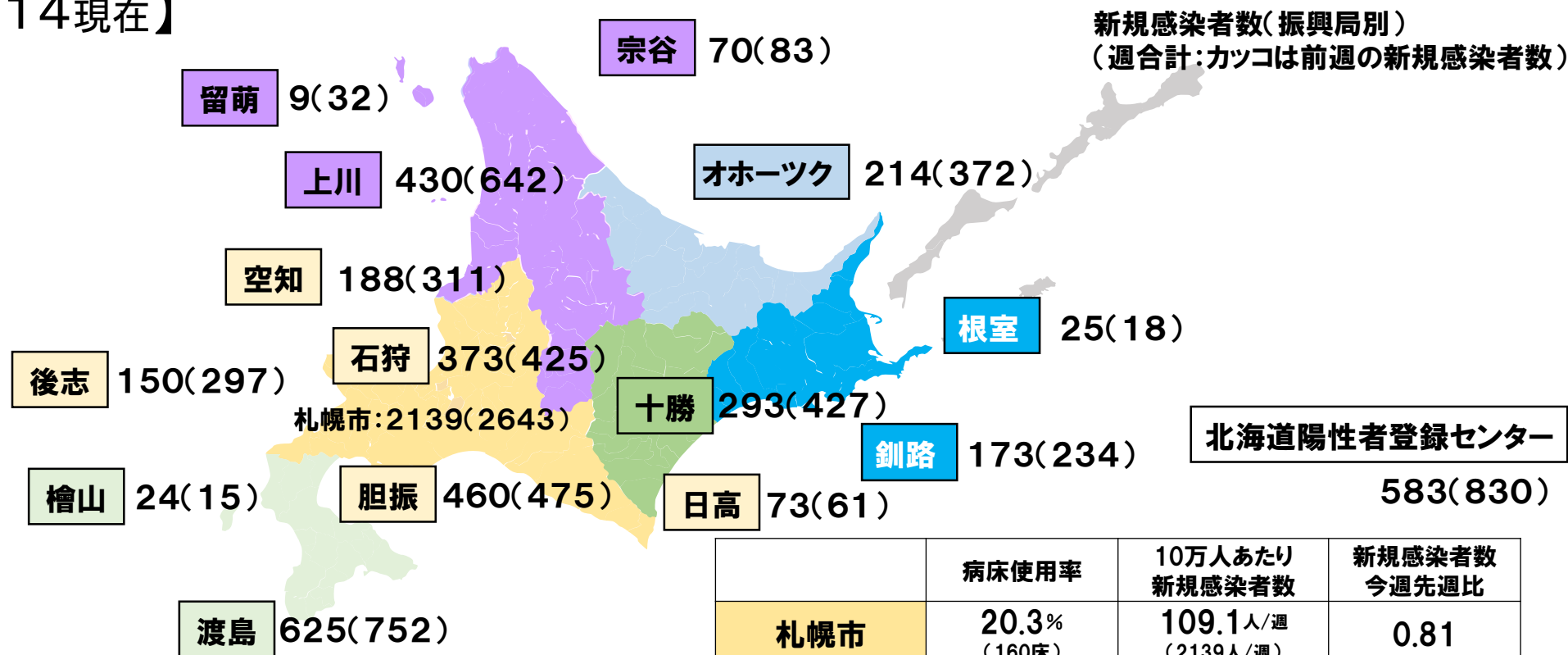
# 指標の状況

2/14		指標		(参考)		
		レベル	病床 使用率	重症病床 使用率	10万人当たり 新規 感染者数	新規 感染者数 今週先週比
全道		1	17.8% (433床) ↓	4.1% (5床) ↑	112.4人/週 (5829人/週) ↓	0.77 ↓
札幌市		1	20.3% (160床) ↓	2.0% (1床) →	109.1人/週 (2139人/週) ↓	0.81 ↓
札幌市を 除く地域		1	16.6% (273床) ↓	5.5% (4床) ↑	114.5人/週 (3690人/週) ↓	0.74 ↓
レベル1			0～30%	—	レベル1・2については病床使用率、レベル3・4については病床使用率・重症病床使用率の指標によることとし、事象も勘案するなど、総合的に判断	
レベル2			30～50%	—		
レベル3			50～80%	50～80%		
レベル4			80%～	80%～		

※( )は実数。各指標の動向(矢印)は、1週間前との比較。

# 地域における指標の状況

【2/14現在】



※地域別の病床使用率や新規感染者数等の数値は、変動が大きくなる場合があることに留意。

※令和4年9月26日以降、全数届出の見直しに伴い、振興局別(圏域別)の新規感染者数は届出があった医療機関の所在地別となっている。

※北海道陽性者登録センター分は地域別の内訳が把握できないため、各圏域の新規感染者数には含まれていない。

	病床使用率	10万人あたり 新規感染者数	新規感染者数 今週先週比
札幌市	20.3% (160床)	109.1人/週 (2139人/週)	0.81
道央圏 (札幌市除く)	15.5% (83床)	93.0人/週 (1244人/週)	0.79
道北圏	17.5% (60床)	87.5人/週 (509人/週)	0.67
道南圏	26.3% (70床)	157.9人/週 (649人/週)	0.85
十勝圏	9.2% (16床)	88.3人/週 (293人/週)	0.69
オホーツク圏	18.7% (26床)	79.4人/週 (214人/週)	0.58
釧路・根室圏	9.8% (18床)	67.8人/週 (198人/週)	0.79

# 総 評 ①

## 【全国の状況】

○ 全国の新規感染者数について、国の専門家からは、今後も減少傾向が続くことが見込まれる、と指摘されている。北海道は10万人当たりの新規感染者数が他の都府県と比較し、低い水準となっている。

## 【医療提供体制】

○ 病床使用率については、17.8%と減少傾向が続いている。同様に札幌市も20.3%と減少している。重症病床使用率は4.1%と、横ばいで推移している。

## 【感染状況】

○ 新規感染者数は、人口10万人当たりでは112.4人となり、直近の最多である11月22日から9割の減少となっている。年代別では、30代以下の割合が約5割となっている。

○ 季節性インフルエンザについて、国の専門家からは、全国では同時期と比べ例年よりも低い、直近2年間より高い水準にある、と指摘されている。道内においても13保健所管内で注意報を発令するなど増加傾向が続いている。

1/30~2/5	実数 2,592人	1定点当たり 11.32	※保健所管内ごとに定点医療機関数は異なるため、流行入りや注意報の実数はそれぞれ異なる。定点報告の詳細は北海道感染症情報センターHPを参照
流行の目安	実数 229人	〃 1.0以上	
注意報の目安	(各保健所ごとに発令)	〃 10.0以上	

# 総評 ②

## 【今後の対策】

- 2月10日、政府対策本部において、「マスク着用の考え方の見直し等について」が決定され、基本的対処方針も変更された。マスクの着用については、3月13日から個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねることを基本とされた。道としては、今回の決定や国の通知を踏まえ、3月13日からの適用に向けて、道民の皆様や事業者の方々への周知を行っていく。また、庁内におけるマスク着用の対応についても整理を進めていく。
- 今回の決定において、学校教育活動の実施に当たっては、マスクの着用を求めないことを基本とし、4月1日から適用することとされた。また、同日より前に実施される卒業式におけるマスクの着用については、児童生徒・教職員はマスクを着用せず出席することを基本とし、別途国から考え方が通知された。また、保育所等のマスクの取扱いについては、3月13日から適用することとされ、同日より前に卒園式を開催する場合は、学校の取扱いを参照するよう、国から通知された。  
※幼稚園・認定こども園の卒園式については必要に応じて学校の取扱いを参照する、とされている。
- 道としては、2月13日、国の通知について学校等や市町村、関係団体に周知したところであり、引き続き、円滑な実施に向け、丁寧に対応していく。
- 新規感染者数は減少しているものの、季節性インフルエンザは増加傾向にあり、道民の皆様には、3月13日までの間、これまでの考え方に沿ったマスクの着用など基本的な感染防止行動の徹底について呼びかけるとともに、オミクロン株対応ワクチンの速やかな接種の検討について働きかけていく。

# 総評 ③

- 即応病床については、入院患者数の状況を踏まえ、オホーツク圏を除き、2月20日から全道をフェーズ1に引き下げる。オホーツク圏についても引き続き、モニタリングを行っていく。
- 無料検査事業については、3月末まで期間を延長することとする。4月以降の延長についても、引き続き、国と協議を進めていく。

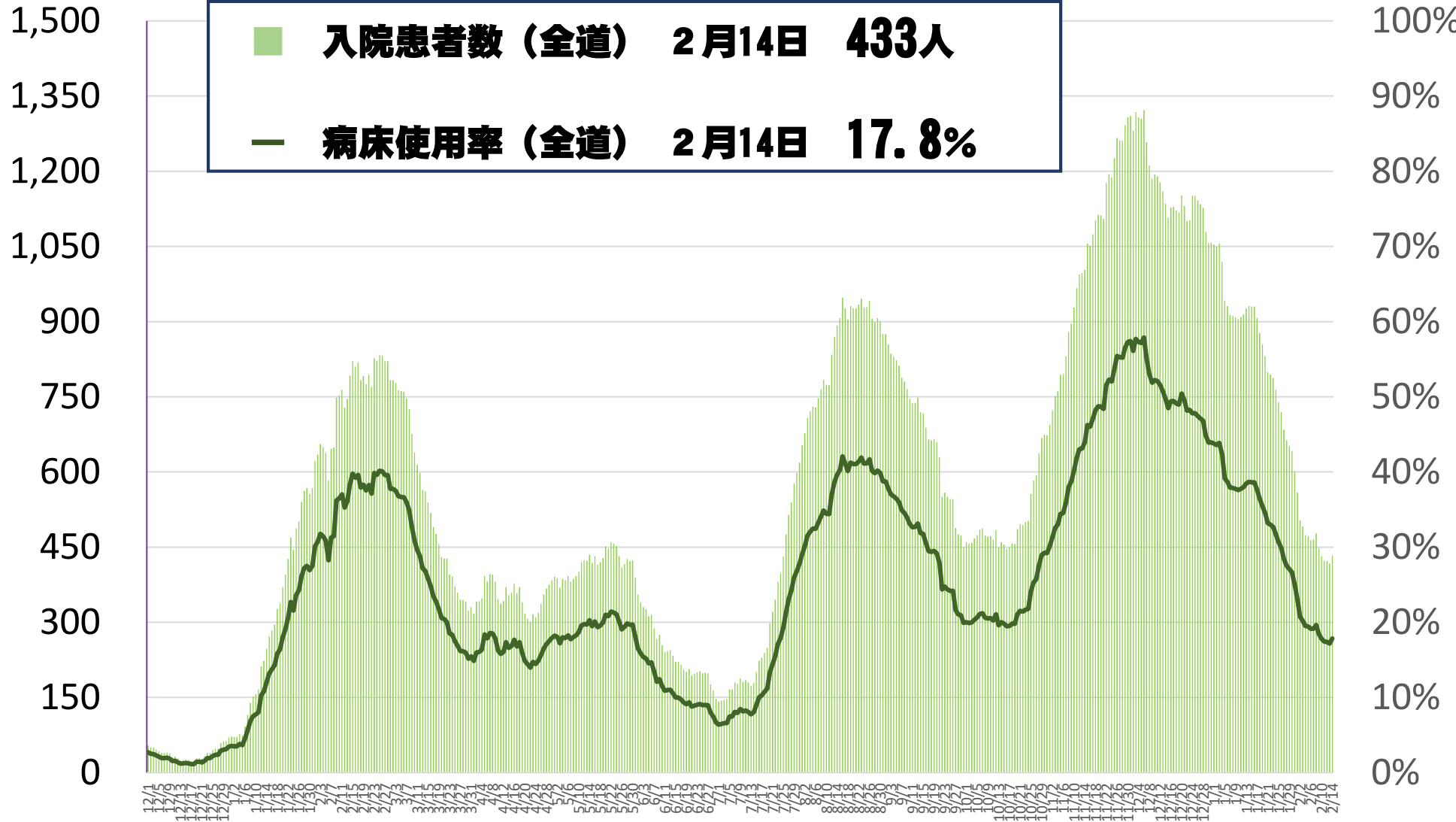
## 【感染症法上の位置付けの見直し】

- 2月13日、全国知事会が国と意見交換を行い、5類感染症への変更に伴う主な課題と対応について、早期に具体的な方針を示すとともに万全な対策を講じるよう求めた。道としては、引き続き、国の検討状況を注視し、全国知事会とも連携しながら必要な働きかけを行っていく。
- 今後の新型コロナワクチンの接種について、2月8日、国の専門部会において基本方針が取りまとめられた。次回接種については秋冬に行うべきであるが重症化リスクが高い者などに対する追加接種の必要性に留意すること、対象者を全ての年代とすることが望ましいが重症化リスクの高い者を優先することなどが示された。予防接種・ワクチン分科会での議論を経て3月上旬までに最終的な結論を得ることとされており、道としても検討状況を注視し、市町村との情報共有に努めていく。

# 入院患者数と病床使用率（全道）

入院患者数（人）

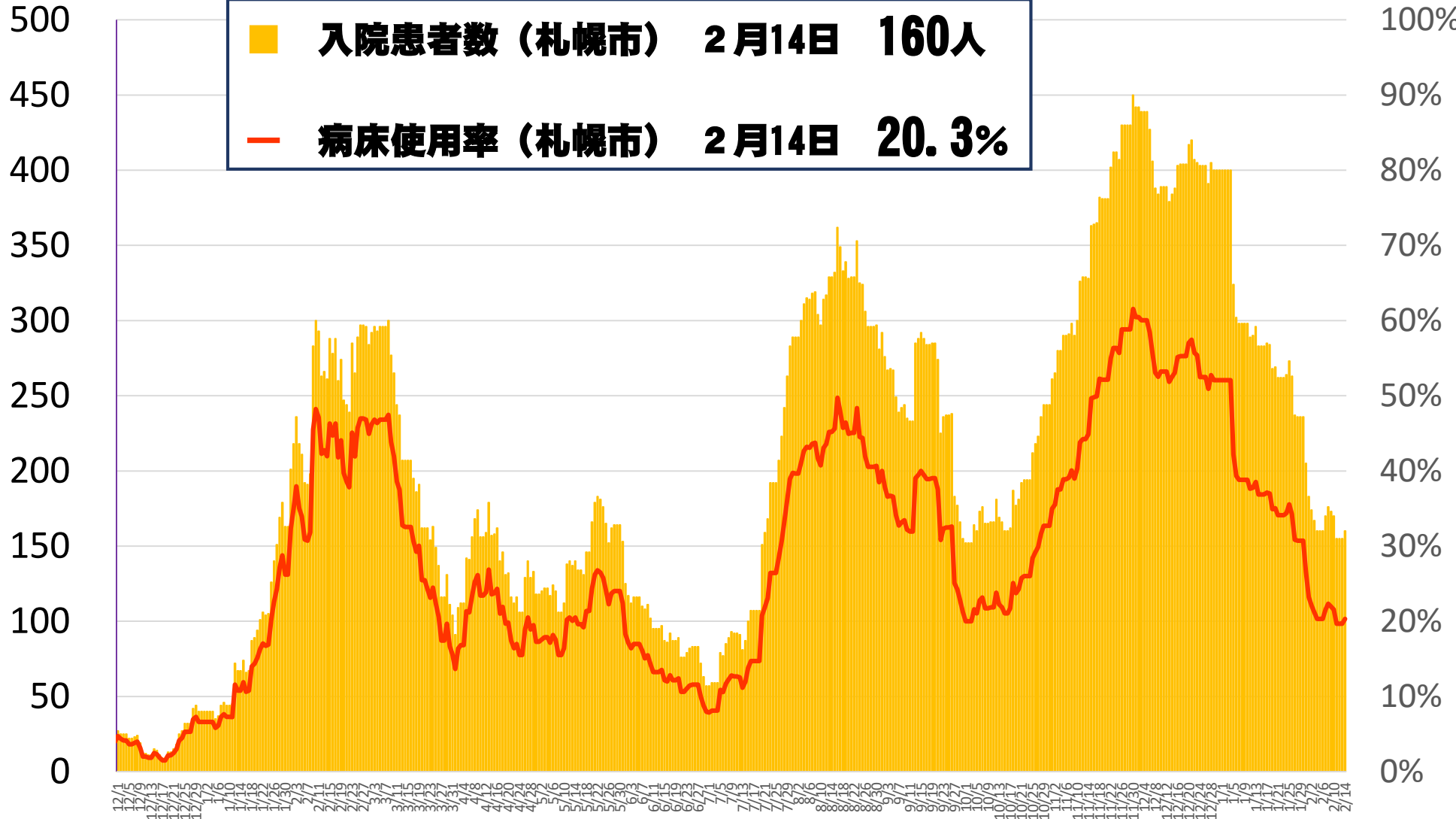
病床使用率



# 入院患者数と病床使用率（札幌市）

入院患者数（人）

病床使用率





# 入院患者数と病床使用率（札幌市を除く地域）

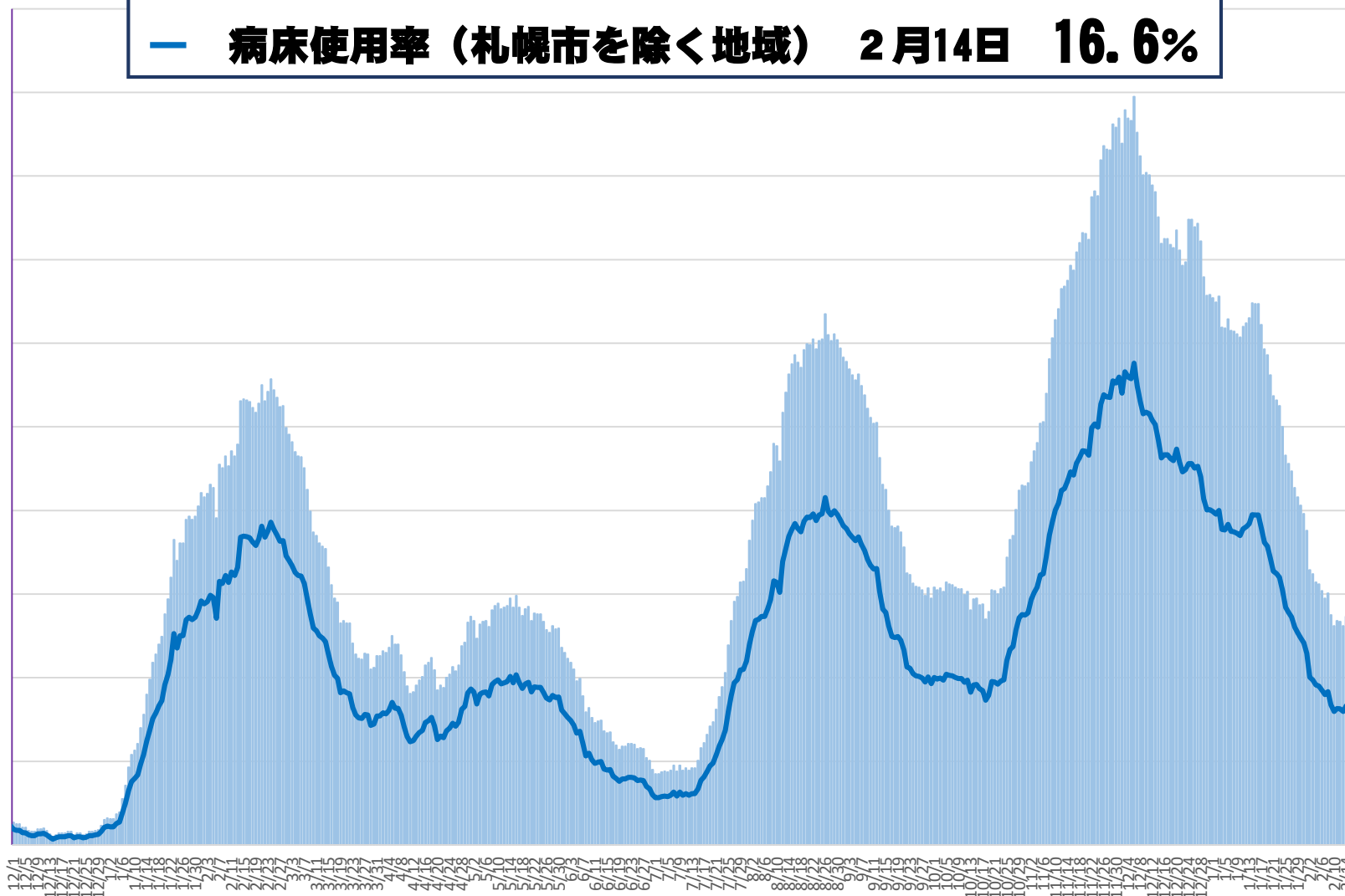
入院患者数（人）

■ **入院患者数（札幌市を除く地域）** 2月14日 **273人**  
— **病床使用率（札幌市を除く地域）** 2月14日 **16.6%**

病床使用率

1,000  
900  
800  
700  
600  
500  
400  
300  
200  
100  
0

100%  
90%  
80%  
70%  
60%  
50%  
40%  
30%  
20%  
10%  
0%



# 重症者数と重症病床利用率（全道）

重症者数（人）

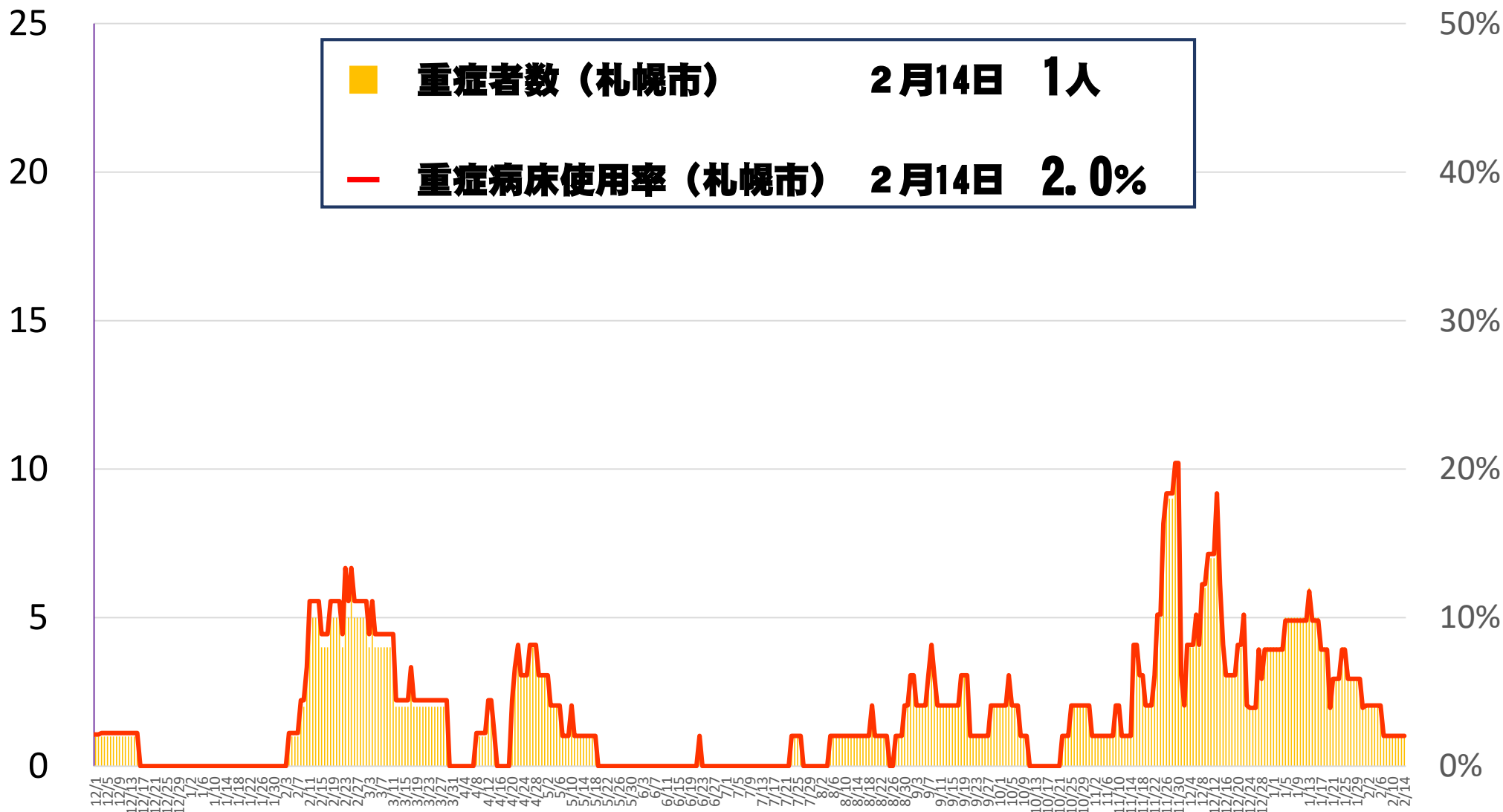
病床利用率



# 重症者数と重症病床使用率（札幌市）

重症者数（人）

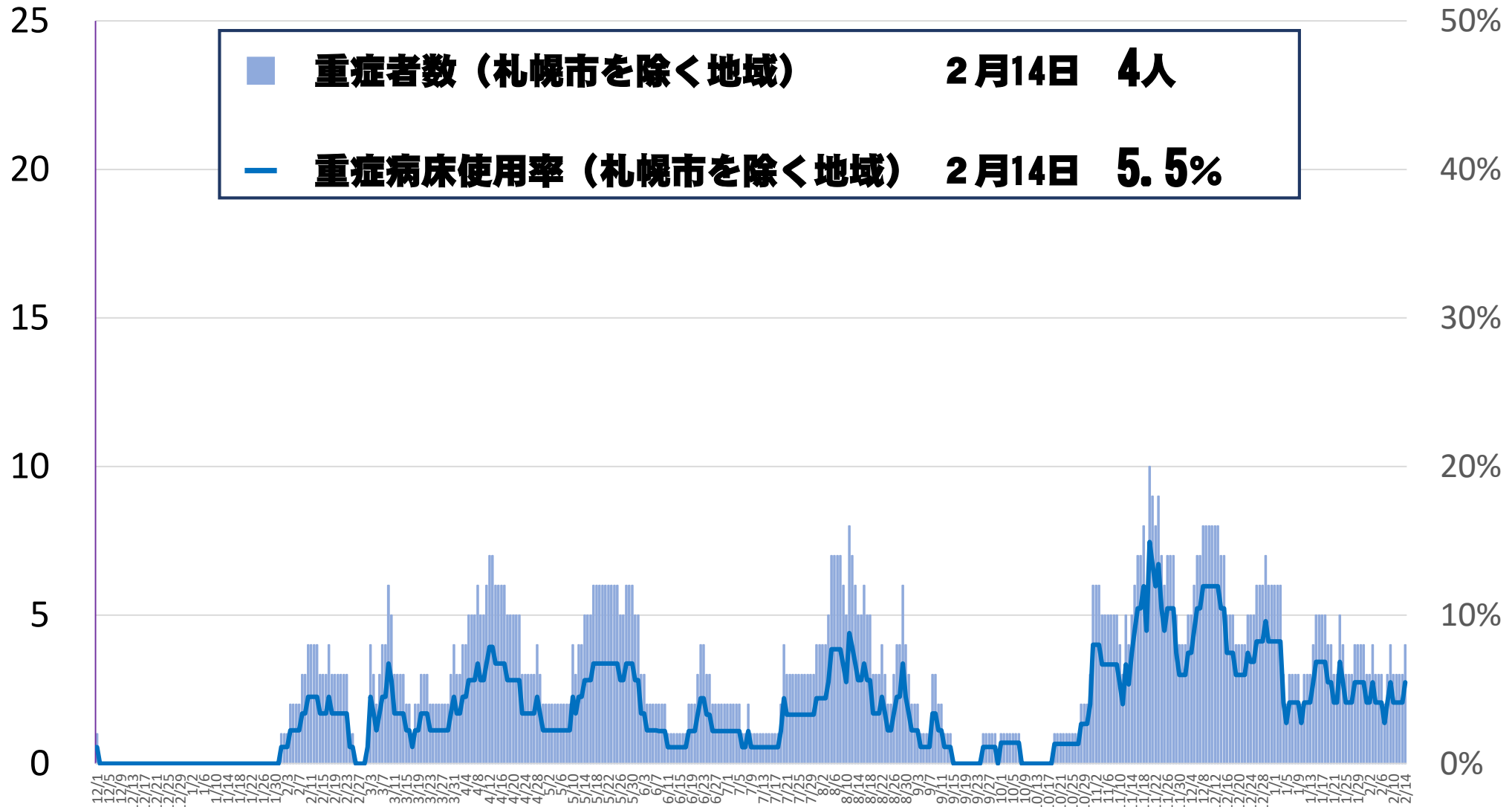
病床使用率



# 重症者数と重症病床使用率（札幌市を除く地域）

重症者数（人）

病床使用率

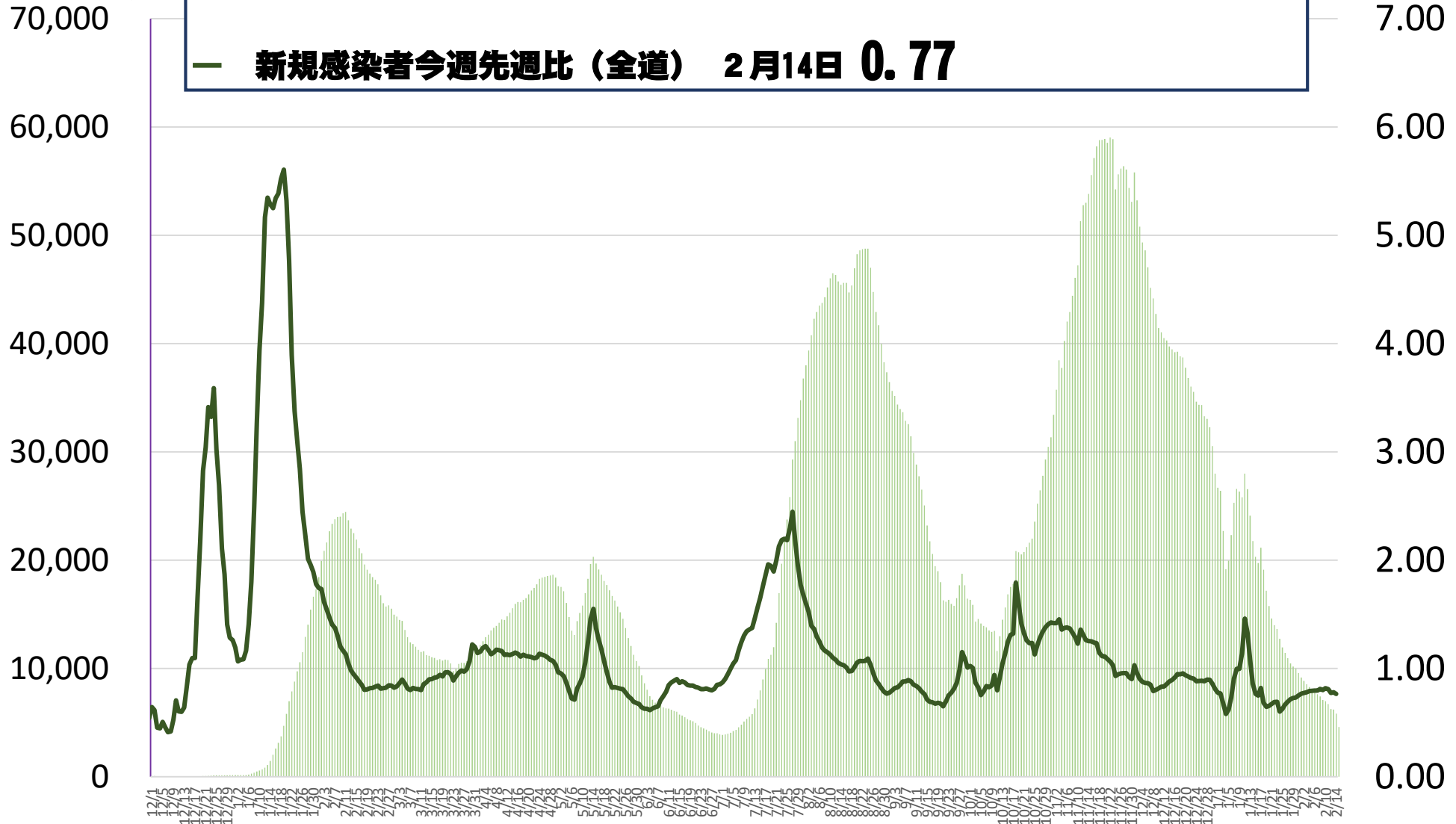


# 新規感染者数（全道）

新規感染者数  
(7日間合計)  
(人)

■ **新規感染者数（全道） 2月14日 5,829人（10万人あたり112.4人）**  
— **新規感染者今週先週比（全道） 2月14日 0.77**

新規感染者  
今週先週比

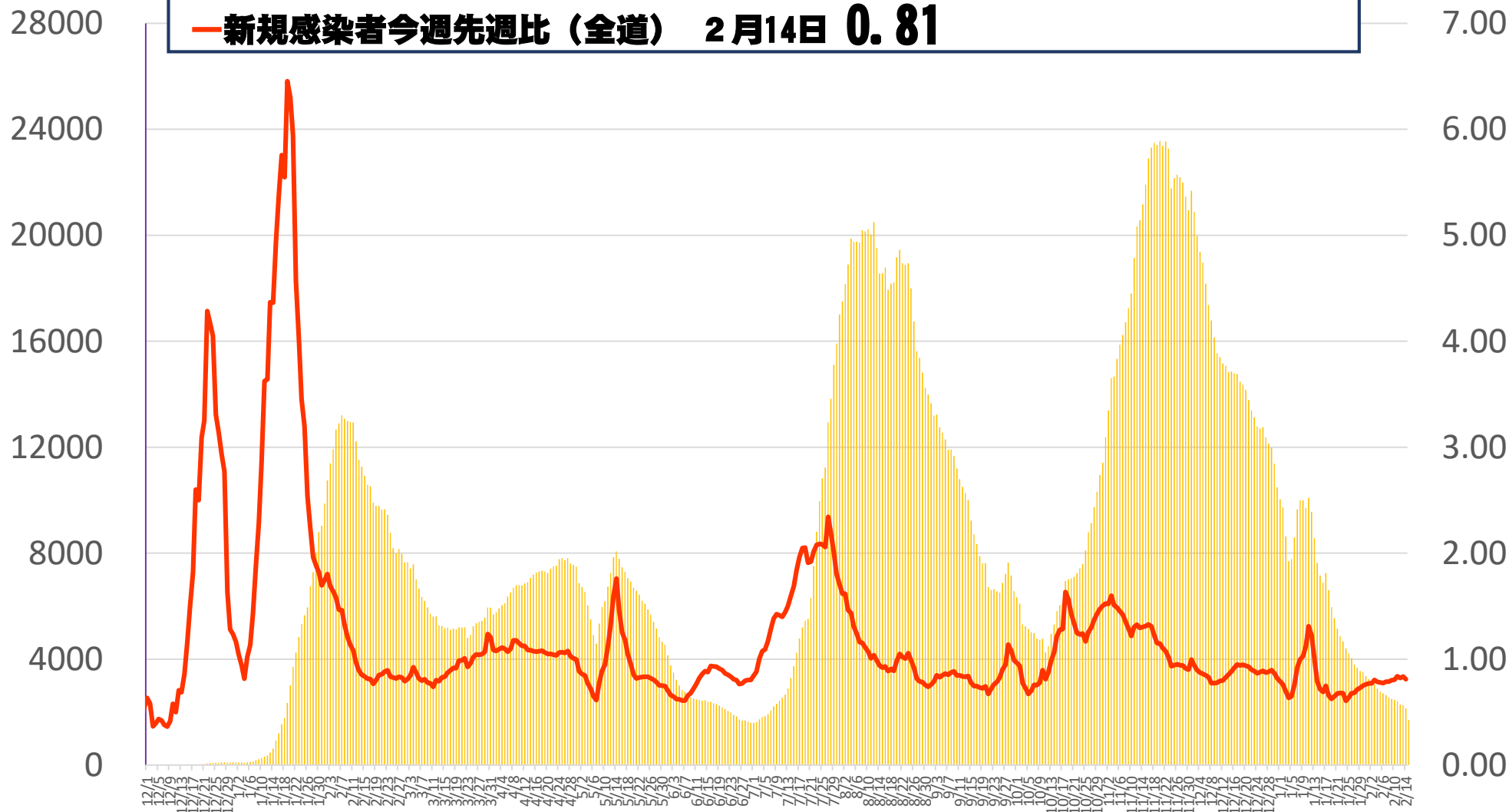


# 新規感染者数（札幌市）

新規感染者数  
(7日間合計)  
(人)

■ **新規感染者数（札幌市） 2月14日 2,139人（10万人あたり109.1人）**  
— **新規感染者今週先週比（全道） 2月14日 0.81**

新規感染者  
今週先週比

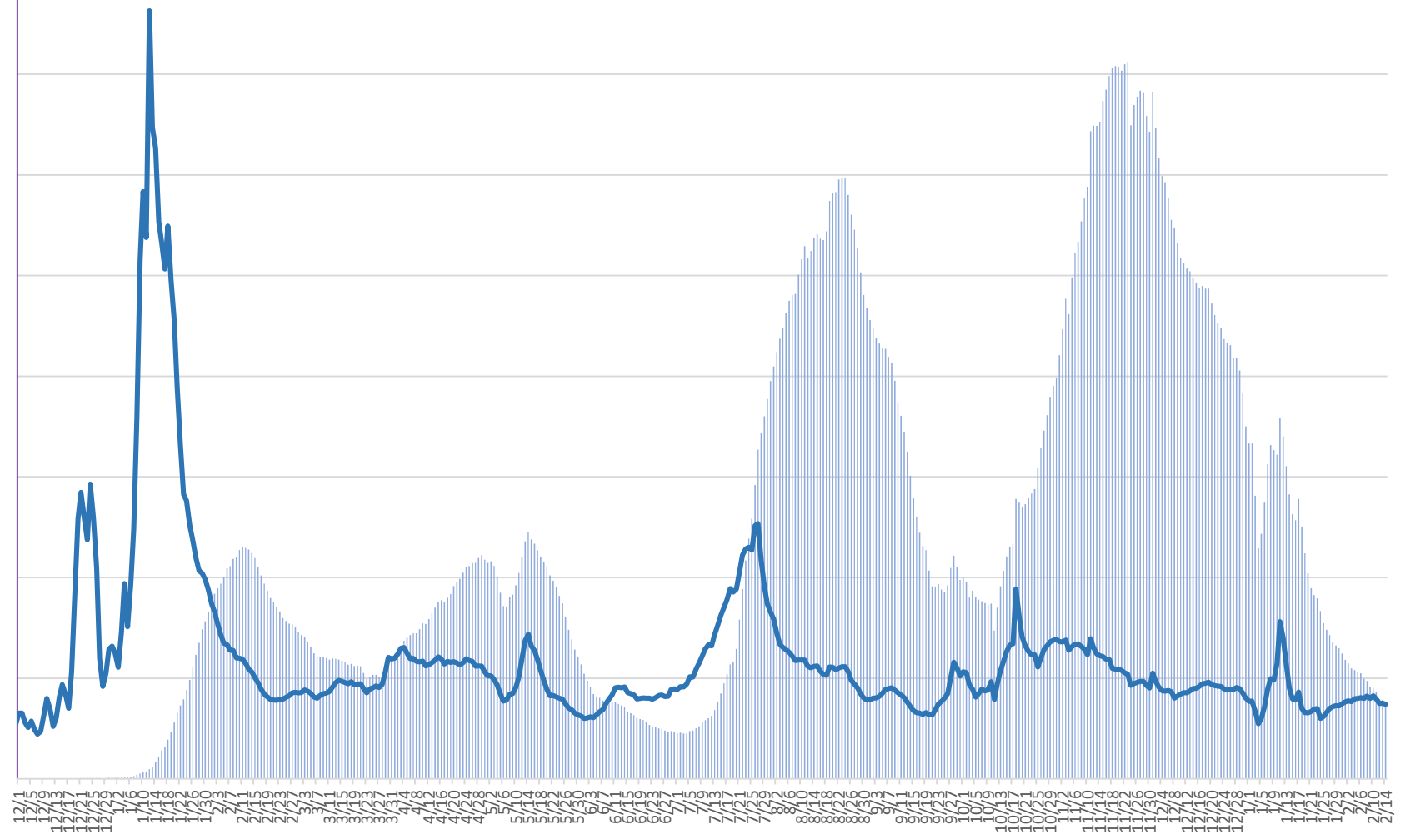


# 新規感染者数（札幌市を除く地域）

新規感染者数  
(7日間合計)  
(人)

■ **新規感染者数（札幌市を除く地域） 2月14日 3,690人（10万人あたり114.5人）**  
— **新規感染者今週先週比（全道） 2月14日 0.74**

新規感染者  
今週先週比



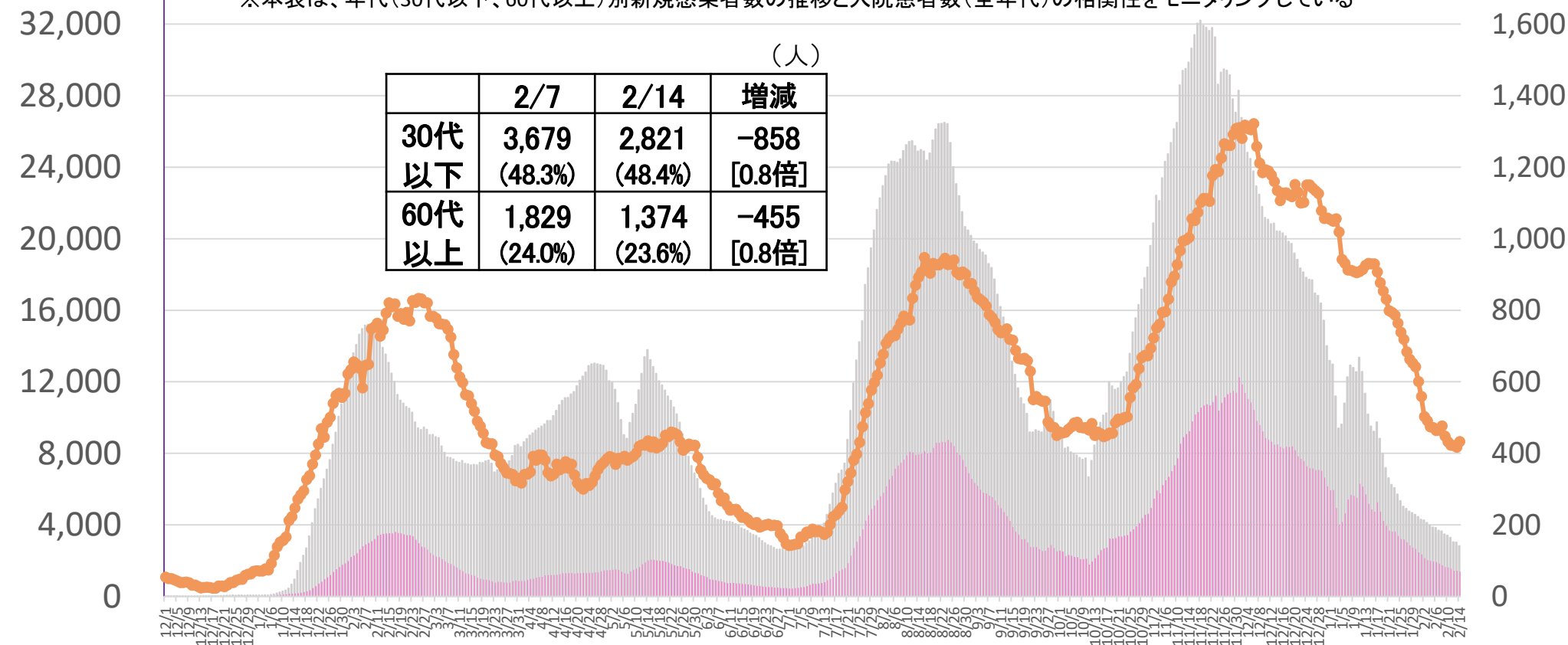
# 年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数(全道)

新規感染者数(人)  
(7日間合計)

入院患者数  
(人)

■	<b>30代以下の新規感染者数(全道)</b>	<b>2月14日</b>	<b>2,821人</b>
■	<b>60代以上の新規感染者数(全道)</b>	<b>2月14日</b>	<b>1,374人</b>
—	<b>入院患者数(全道)</b>	<b>2月14日</b>	<b>433人</b>

※本表は、年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数の推移と入院患者数(全年代)の相関性をモニタリングしている



(参考)

	2/7	2/14	増減	(人)
10代	802 (10.5%)	701 (12.0%)	-101 [0.9倍]	

(新規感染者のうち年齢不明分を除き集計)



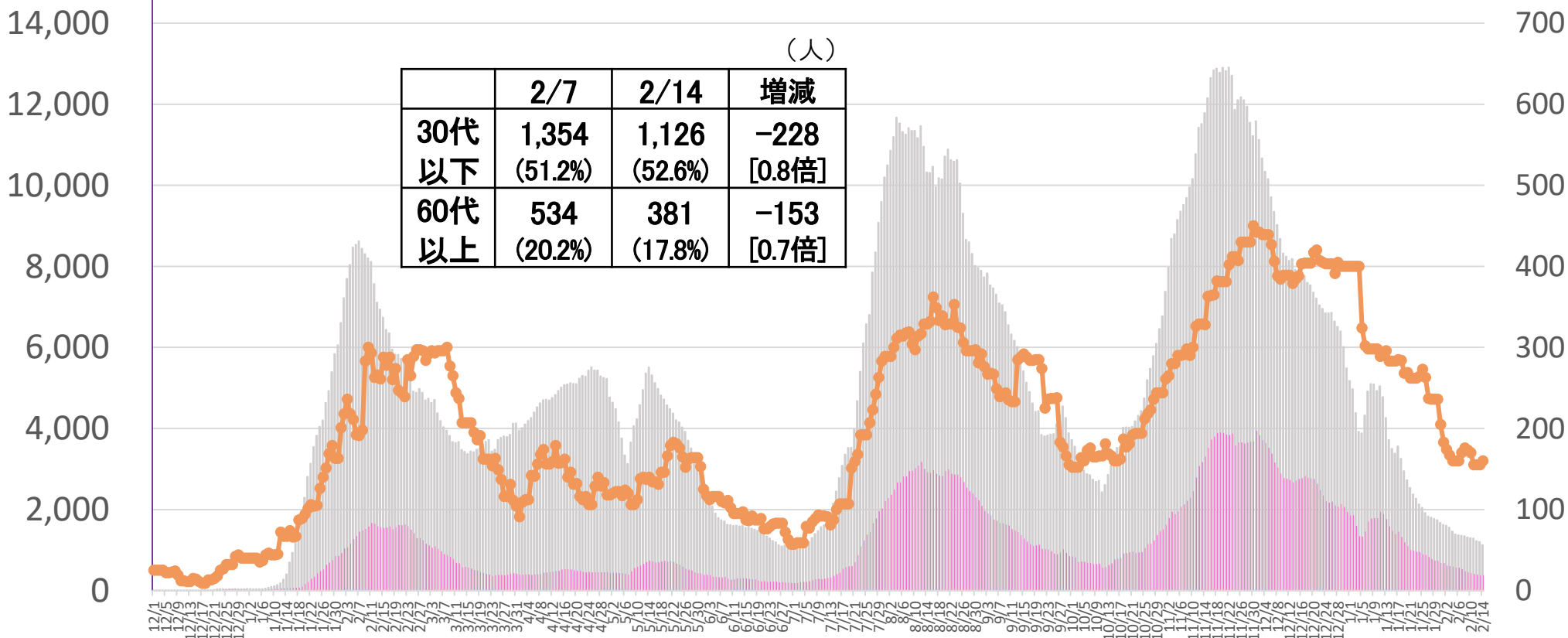
# 年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数(札幌市)

新規感染者数  
(7日間合計)  
(人)

入院患者数  
(人)

■ 30代以下の新規感染者数 (札幌市)	2月14日	<b>1,126人</b>
■ 60代以上の新規感染者数 (札幌市)	2月14日	<b>381人</b>
— 入院患者数 (札幌市)	2月14日	<b>160人</b>

※本表は、年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数の推移と入院患者数(全年代)の相関性をモニタリングしている



(新規感染者のうち年齢不明分を除き集計)

(参考)

	2/7	2/14	増減
10代	248 (9.4%)	234 (10.9%)	-14 [0.9倍]

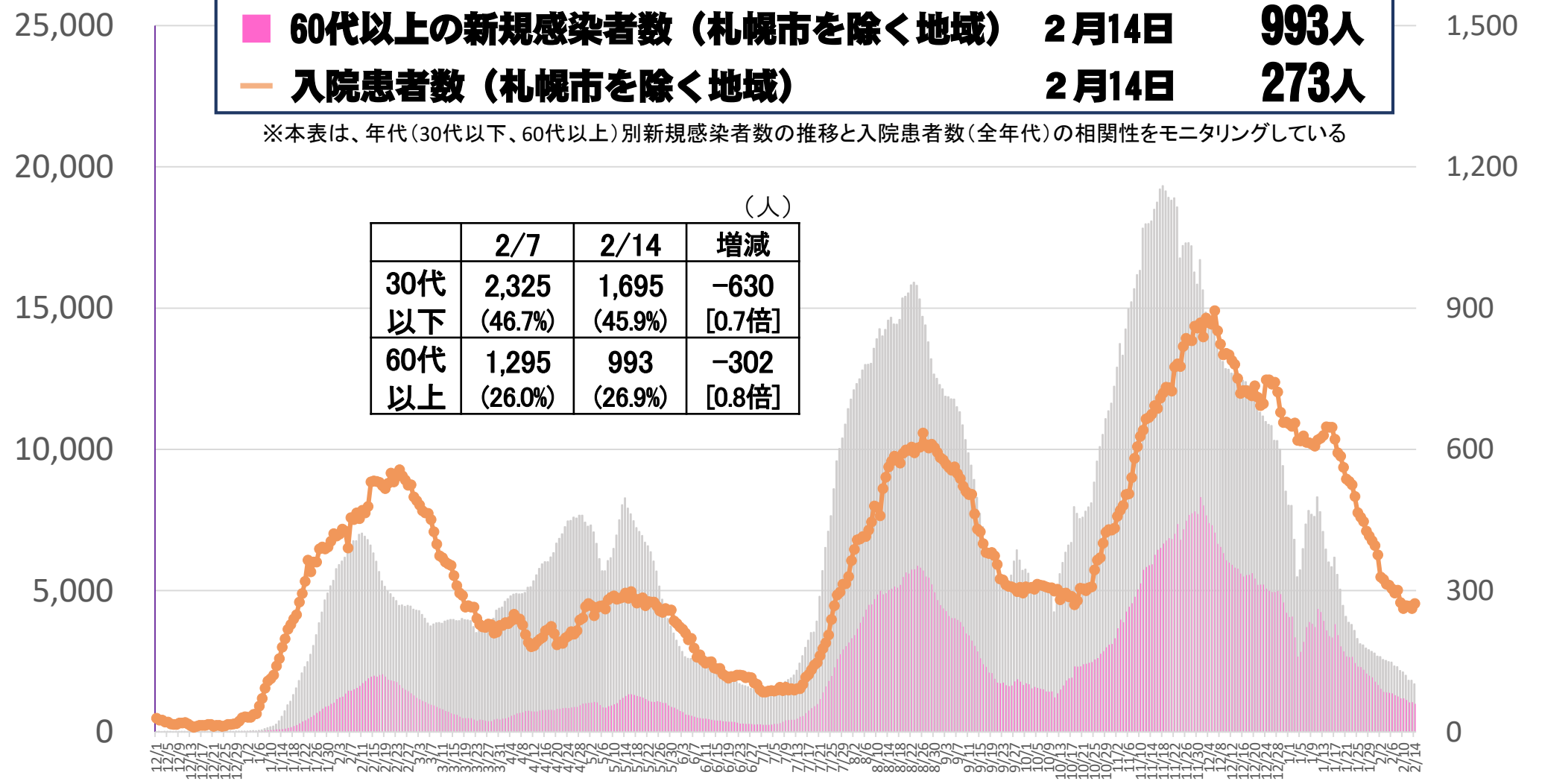
# 年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数(札幌市を除く地域)

新規感染者数  
(7日間合計)(人)

■ 30代以下の新規感染者数 (札幌市を除く地域)	2月14日	1,695人
■ 60代以上の新規感染者数 (札幌市を除く地域)	2月14日	993人
— 入院患者数 (札幌市を除く地域)	2月14日	273人

入院患者数  
(人)

※本表は、年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数の推移と入院患者数(全年代)の相関性をモニタリングしている



	(人)		
	2/7	2/14	増減
30代以下	2,325 (46.7%)	1,695 (45.9%)	-630 [0.7倍]
60代以上	1,295 (26.0%)	993 (26.9%)	-302 [0.8倍]

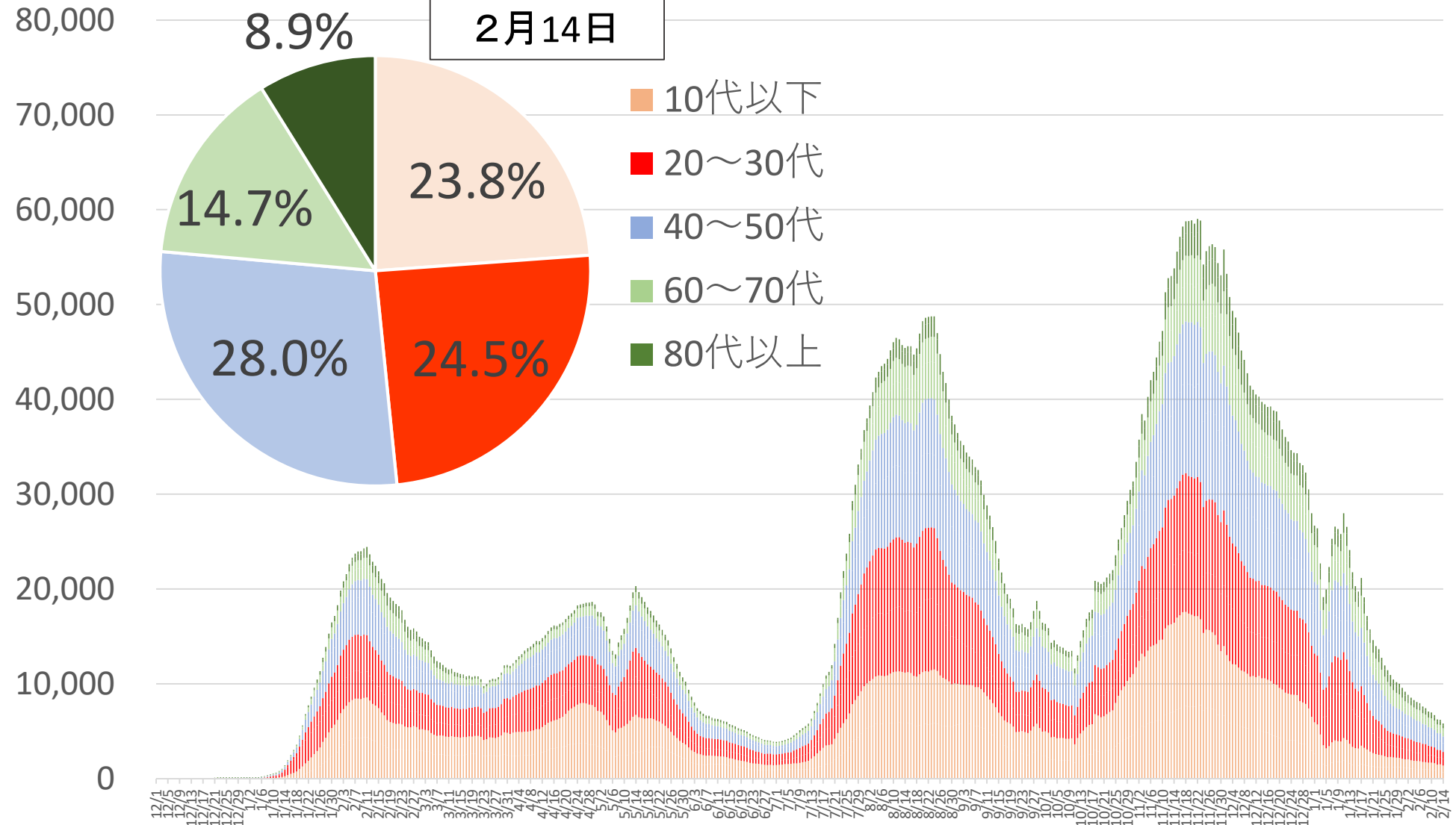
(参考)

	2/7	2/14	増減	(人)
10代	554 (11.1%)	467 (12.7%)	-87 [0.8倍]	

(新規感染者のうち年齢不明分を除き集計)

# 年代別新規感染者割合と推移(全道)

感染者数(人)  
(7日間合計)



(新規感染者のうち年齢不明分を除き集計)

# 集団感染の発生状況(医療施設・福祉施設)

	1/25~31			2/1~7			2/8~14		
	合 計			合 計			合 計		
		医療施設	福祉施設		医療施設	福祉施設		医療施設	福祉施設
全 道	40件	10件	30件	32件	7件	25件	22件	5件	17件
札幌市	1件	—	1件	—	—	—	—	—	—
札幌市を除く地域	39件	10件	29件	32件	7件	25件	22件	5件	17件

※令和4年9月26日以降、集団感染については、発生時以降の増加人数を公表していないため、件数のみを掲載している。

# 新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種率等)

## 1 ワクチン接種状況(医療従事者等分を含む。2/13現在)

### <オミクロン株対応ワクチン接種の状況>

区分	接種者数	接種率	<参考> 区分	接種者数	接種率
北海道	2,446,657	47.2%	全国	54,190,070	43.0%
うち65歳以上	1,223,231	73.1%	うち65歳以上	26,402,068	73.5%

### <接種回数毎の接種の状況 ※全年代(5歳以上11歳以下の小児への接種分を含む)>

区分	1回目		2回目		3回目		4回目		5回目	
	接種者数	接種率	接種者数	接種率	接種者数	接種率	接種者数	接種率	接種者数	接種率
北海道	4,355,488	84.0%	4,294,652	82.8%	3,673,054	70.9%	2,643,029	51.0%	1,369,449	26.4%
うち65歳以上	1,580,014	94.4%	1,576,110	94.1%	1,525,216	91.1%	1,403,579	83.8%	1,078,291	64.4%
うち小児	59,009	22.0%	56,609	21.1%	25,109	9.4%	—	—	—	—

※接種率は令和4年1月1日現在住民基本台帳の人口に対する割合。なお、上記はVRSの入力値等に基づくものであり(VRS未入力の場合接種率は含まない。また、1・2回目接種における医療従事者等は首相官邸HP公表値による)、実際の接種率より低い場合等があることに留意。

# 新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

## 2 北海道ワクチン接種センター(予約状況)

- オミクロン株対応ワクチン(ファイザー)～3月11日までの予約を受付中であり、全日程で空きがある状況。
- ノババックスワクチン～2月26日、3月12日の予約を受付中であり、両日とも空きがある状況。

接種会場		ホテルエミシア札幌(札幌市厚別区厚別中央2条5丁目)							
使用ワクチン		オミクロン株対応ワクチン(ファイザー)			ノババックスワクチン				
対応接種回数		令和4年秋開始接種			初回接種		令和4年秋開始接種		
		3回目	4回目	5回目	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
対象年齢		初回接種を終了した12歳以上			12歳以上		18歳以上		
接種券		◆3・4・5回目用の接種券 ◆オミクロン株対応ワクチン用接種券			1～5回目用の接種券				
接種期間		令和5年1月14日～3月25日の延べ18日間			令和5年1月15日～3月26日の延べ6日間				
実施日		1月	14日(土)、21日(土)、22日(日)、28日(土)			15日(日)、29日(日)			
		2月	4日(土)、5日(日)、11日(土・祝)、 <b>18日(土)、19日(日)、23日(木・祝)、25日(土)</b>			12日(日)、 <b>26日(日)</b>			
		3月	<b>4日(土)、5日(日)、11日(土)</b> 、18日(土)、19日(日)、21日(火・祝)、25日(土)			<b>12日(日)</b> 、26日(日)			
接種体制		1日当たり、360名			1日当たり、240名				
		協力機関:北海道医師会、札幌医科大学、北海道薬剤師会、北海道看護協会等							
予約受付		WEB:道のホームページからアクセス(24時間受付) 電話:050-3851-0181(専用コールセンター) 受付時間:10:00～18:00							